

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	環境産業部
	06035-1	特産振興事業	室名	農政室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	03:農林業の振興	務	款 農林水産業費
	施策の方向	03:地域資源を活かした農業の展開	科	項 農林水産業費
戦略プロジェクト		目	目 農業振興費	

② 目的・概要	対象	農業者・農業者団体
	目的	亀山市の特産品である「亀山茶」などの消費拡大のためのPR活動や生産者と消費者の交流活動を支援する。新たな地域特産品の発掘・研究、6次産業化の展開、農商連携による商品開発やブランド化、付加価値の向上などへの取り組みを支援する。

			24年度	25年度	26年度
③ 指標	活動	① 名称 地域特産品発掘育成支援事業補助金件数	計画値		
		補足	実績値	4	4
			単位	件	件
	成果	① 名称 6次産業化・農商連携取組数	計画値		
		補足 地域特産品発掘育成支援事業補助金を活用し6次産業化や農商連携に取り組んだ数	実績値	3	2
			単位	件	件

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	茶業総合振興対策事業補助金 茶業組合活動補助金実績件数 1件 亀山青空お茶まつり補助金 9月21日開催	
		国庫支出金		4,496	4,420	ふるさと特産加工グループ育成補助金実績件数 1件	
		県支出金				地域特産品発掘育成支援事業補助金実績件数 3件	
		地方債				自然薯、和紅茶、坂本棚田米	
		その他					
		一般財源		4,496	4,420		
		再掲	翌年度への繰越額				
			前年度からの繰越額				
			総人件費		①	3,849	人件費
			総コスト		⑥	8,269	総人件費 ① 3,849 一般職員人件費 ② 3,849 所要人員 ③ 0.52 臨時職員人件費 ④ 受益者負担額 ⑤ 受益者負担率 0.0% ⑤ / ⑥

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	亀山市茶業組合を支援することにより、亀山茶の普及及びPRができた。市内で生産された農産物を利用し、特産加工品を製造、販売する団体を支援することにより、地域の農産物の消費拡大が図られた。新たな亀山市の特産品や付加価値を目指す農作物3品種(和紅茶、自然薯、棚田米)に支援を行い、6次産業化やブランド化に取り組む農業者や団体があった。	総合判定 B まずまず進んだ
	【反省点・課題】	補助対象団体が固定化しているため、新たな団体への支援を行う必要がある。地域農業の振興のため、亀山茶の普及や特産品のブランド化、6次産業化、農商連携への取り組みを今後も継続して支援する必要がある。	
	【改善の方向性】	事業規模、事業内容を検討するとともに、新たな団体等への支援を行うためにも事業の周知を行う。地域特産品発掘育成支援事業補助金の活用により、意欲ある農業者の新たな取り組みを支援する。	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 農政室長 宮崎 哲二